

質問者	通告 2 番 1 3 番 石井 勲 議員	通告時間 6 0 分
		答弁者 町 長
質問事項	町の行政運営「課題と今後の対応」は	
要 旨	<p>           少子高齢化が急速に進行している中、基礎自治体を取り巻く環境は地方・小さな町ほど厳しい現実が押し寄せてきている。         </p> <p>           日本の中では神奈川県は首都圏であるが、神奈川県の中において県西地域は田舎、地方である。特に足柄上郡地域はこの認識のもとに基礎自治体運営をしていかなければならない。         </p> <p>           税収が減少する中、住民要望は多岐にわたり増加傾向であり、社会保障関連費は増加し続けている。そうした中、町民・住民サービスを維持し、いかにして安全で安心できる地域を継続・発展させていくのか、決断の 때가今まさにきている。         </p> <p>           グランドデザインを示し、決断・実行するのは首長最大の職務であると考えている。         </p> <p>           そこで以下の 5 項目について伺う。         </p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1 現在継続されている事業以外で、町が今後、新たに取り組むべき大きな事業は。</li> <li>2 地域ブランドである「ひょうたん」町の木「金木犀」町の花「すいせん」を今後どのように活用・展開していくのか。</li> <li>3 あしがら地域創生連携推進協議会の現況と今後の展開は。</li> <li>4 町長在職 2 0 年、実績に対する自己評価は。</li> <li>5 1 2 月任期満了を迎えるにあたっての決意は。</li> </ol>	